

2025年度 第1回 PTAミーティング



2025年 4月 23日
柏崎市立半田小学校PTA
拡大三役

0. アジェンダ

番号	内容	担当
1.	オープニング	PTA会長
2.	本ミーティングの目的、方法	PTA副会長
3.	全体スケジュールの共有	PTA副会長
4.	これまでの検討内容紹介	PTA副会長
5.	問題点の提示	PTA副会長
6.	ディスカッション	全員
7.	クロージング	PTA副会長



1. オープニング

PTA会長 ご挨拶



2. 本ミーティングの目的、方法

■実施の目的

- 2024年度臨時書面総会コメントにて、「PTA拡大三役からの丁寧な説明」を求める意見が多数挙がりました
- 上記への対応および、PTA入退会問題は重大な案件であること、PTA拡大三役からのタイムリーな情報共有に努めること、また検討に際して会員みなさまからの意見聴取（議論への参加）を都度タイムリーに行うことを目的として、PTAミーティングを開催します

■実施時期、実施手段

- 4～6月にかけて、2週／回程度、平日夜の開催を予定
- 基本的にはwebミーティング

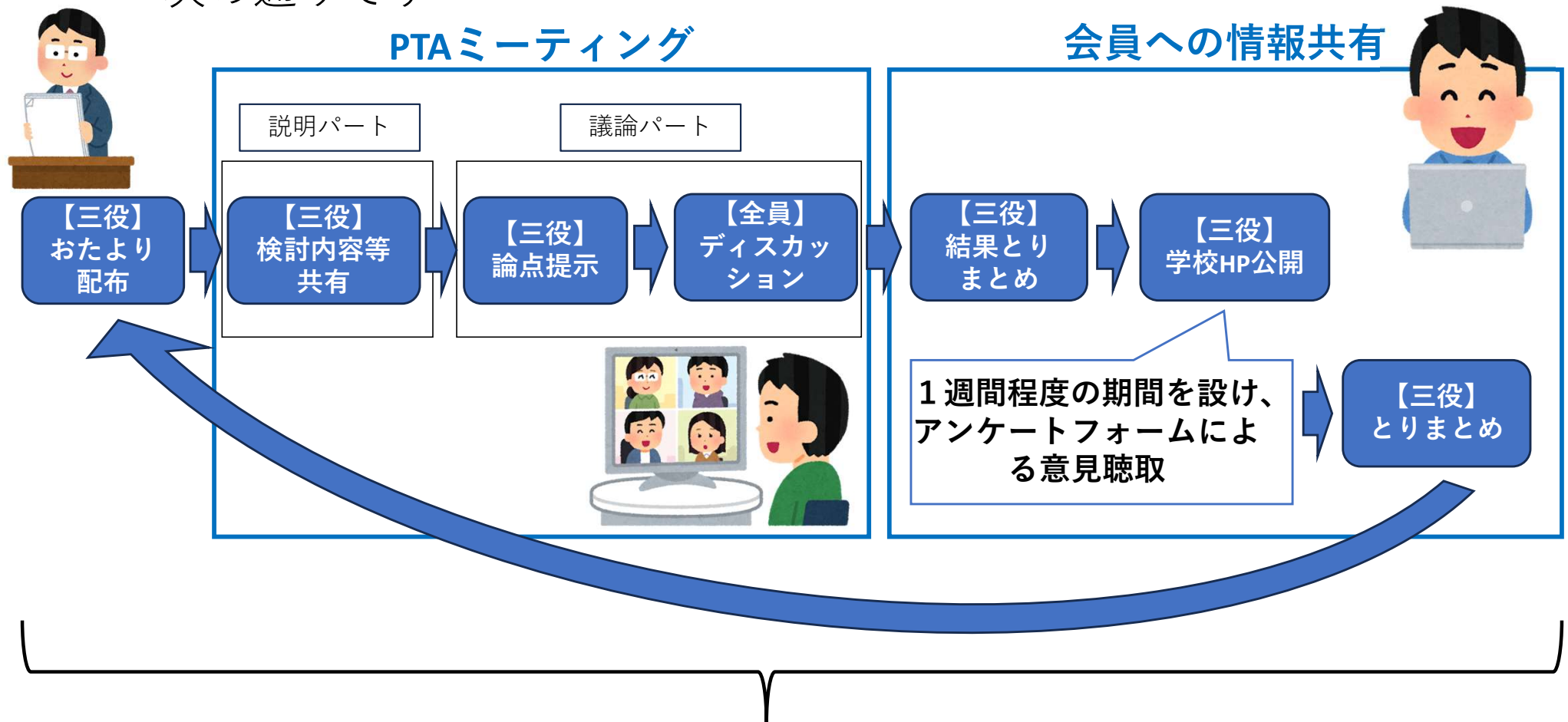


2. 本ミーティングの目的、方法

4

■具体的実施内容

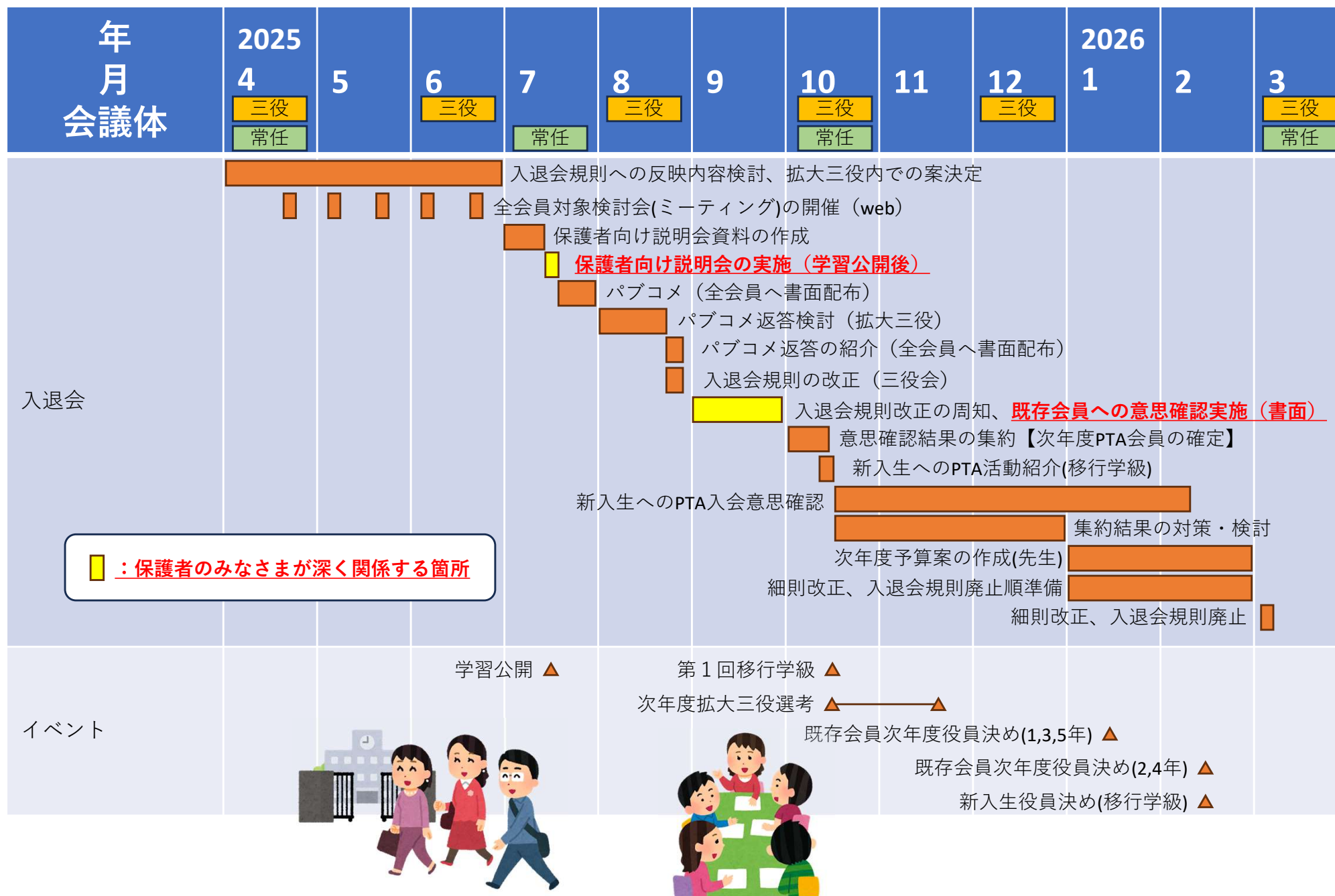
- ・ 次の通りです



PTA会員みなさまのご協力を頂きながら、1～2週程度のサイクルで進め、必要事項を決定していきたいと考えています

3. 全体スケジュールの共有

5



4. これまでの検討内容紹介

■これまでに決まっていること／実施したこと

- 2024年度3月の臨時書面総会にて、会則を改正しました
- 2024年度第4回常任委員会にて、細則を改正、入退会規則を制定、個人情報取扱規定を制定しました
- 上記に基づき、2025年度新入生保護者へ、PTA入会の意思確認を実施しました

■まだ決まっていないこと

- いちばん大きなところで、PTA活動における、PTA非加入世帯の取扱いが決まっていません



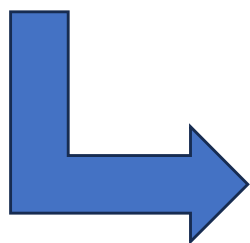
5. 問題点の提示



■2024年度 臨時書面総会におけるご意見

- ・ 受領したご意見を大別すると次のとおりです

題目	ご意見一例
1. PTA会費の用途・財務関連	PTA会費は様々な学校行事に充てられていますが、会費を負担しない世帯があるとなると不公平感が生じることとなります。その対応策も示すべきです。
2. PTAの加入・退会の手続き	PTA入退会については、メリットとデメリットを書面上で丁寧に説明の上、同意書の提出を求めるべきと考えます（別紙にするか、入退会同意書に併記するかは、お任せします）今の記載内容だけでは、特にデメリットの記載が無いため、継続を止める方、入会しない方が続出する可能性があります。
3. PTAに入らなかった場合の影響	PTA未加入者が会費から支払われる活動に参加する場合の取り扱いについてを決めてから総会の議案にあげるべきと考えます。
4. PTAの役割や説明の明確化	PTAに係る説明時、「PTAに入らなかったらどうなるのか」が分からなかった。
5. PTAの運営・組織体制	PTA三役の2年ルールはどうなるのか？



「非加入だとどうなるのか？」が多数を占める
まず、これを会員みなさまと決定していきたい

5. 問題点の提示



■関係各所のベンチマーク

- ・ 非会員の子どもの取扱いについて、他団体の実績を調査しました

一般社団法人 全国PTA連絡協議会

全ての子どもに平等な対応を！

PTAは保護者と教職員による会員で構成される団体で、子どもは会員ではありません。

その学校・園に通う子どもたちのために活動するPTAは、保護者がPTAに加入・未加入に関わらず、全ての子どもに平等な対応が必要です。

学校の教育活動に寄与するための社会教育団体であるPTAが、保護者のPTAに加入・未加入によって子どもに不利益を与えることは、明らかに公共性を欠いており、不適切です。

PTAが、会員の子どもの利益のためだけに活動する場合、組織の公共性に反することとなります。以下の条文にもあるように、学校長は、公共性のない組織に、学校施設（PTA会議室など）を使わせることができません。

学校の施設を、社会教育その他公共のために使用させることができる（学校教育法第137条）

登校班

PTAが登校班の編成をしている場合に、未加入世帯の子どもを登校班に参加させないという例もありますが、児童の登下校の安全を守る取り組みとしてのPTA活動自体を否定することになります。

5. 問題点の提示

さいたま市PTA協議会

PTAに入らないと、子どもに不利益があるの？

PTAの会費や活動は、わが子のためだけでなく、全ての子どもたちのためのものです。
保護者の加入・非加入による子どもへの影響がないようにみんなで配慮する必要があります。

実際PTAってなくなったらどうなるの？

PTAは学校・地域・家庭をつなぐパイプ役です。先生や保護者の負担は、むしろ増えます。結果、子どもの教育環境も悪化します。学校を取り巻く人間関係が希薄になり、子どもはもちろん、地域にまで影響が及びます。防犯・防災への意識にも影響してしまいます。子育て世代の保護者たちが、PTAを通じて学校や地域とかかわりを持つことは、本当に大切なのです。



川崎市PTA連絡協議会

児童・生徒の対応の問題

PTAへの加入は任意であるため、PTAに加入していない保護者の児童・生徒がPTA活動において差別的な扱いを受けることがあります。

PTAは学校に在籍するすべての児童・生徒を対象に活動する組織であり、保護者のPTAへの加入・非加入によって児童・生徒の関わり方に差が発生しないようにします（公共性）。中でも、PTA会費により準備された品（例：卒業式でのコサージュ、図書館の書籍など）の対象者をどうするかが論点となりやすいですが、学校活動の品である時点で、全校児童・生徒にとって平等に提供されなければなりません。

当然、差別されたくなければ加入すればよい、といった考え・発言は、適切ではありません。

（中略）

適正化レベル	概要
A	PTA加入・非加入に関わらず、全校児童・生徒がPTA活動において平等に扱われています。非加入者の児童・生徒に対するPTA活動上の対応方針が定められています。
B	PTA加入・非加入に関わらず、全校児童・生徒がPTA活動において平等に扱わなければならない認識はあるが、非加入者の児童・生徒に対するPTA活動上の対応方針が定められていません。 具体的な懸案事項は発生していません。
C	PTAへ加入することが前提となっており非加入者が存在しないため本問題が認知されていません。
D	PTA加入・非加入によって児童・生徒への関わり方が平等ではない事案が発生しています。

5. 問題点の提示

神戸市PTA協議会



非会員の保護者やその子どもに対して

○保護者に対して

- ・ 学校内で実施するPTA行事に子どもが参加し、保護者がその様子を見にくることを拒んだり、会員向けの文書を学校から配付する場合に非会員の子どもだけがもらえず疎外感を感じたりすることなどは問題があると考えられますので、そのような扱いをしないようにしましょう。
- ・ 「PTA総会での議決権がない。」や「市P協主催のKOBEファミリーコンサート（毎年4月に文化ホールで開催）において会員特別価格が適用されない。」など、合理的な範囲で会員とは異なる扱いを行うことは問題がないと考えられます。

○非会員家庭の子どもに対して

- ・ PTA活動の趣旨は「すべての子どもたちのために」です。非会員家庭の子どもだからといって、PTA行事に参加させないといった扱いをしてはいけません。
- ・ 入学や卒業の記念品など子ども個々人に贈呈される物品に関しては、「PTA会費を納めていないのに贈呈されることはおかしい。」といった声が出てくることも予想されます。以下のような例が考えられますので、会員や学校園といっしょになって検討してください。

【物品贈呈に関する例】

- ・ 会員の同意を得た上で、保護者が会員、非会員のどちらであっても、子ども全員に贈呈する。
- ・ PTAから贈呈することをやめる。

※非会員の保護者やその子どもに対する扱いは、慎重に検討し対応しましょう。会員や学校園と相談するだけでなく、非会員の保護者への十分な説明も大切です。

5. 問題点の提示

12



松山市小中学校PTA連合会

未加入または退会した家庭の子どもへの配慮

PTA活動は、各学校に在籍するすべての児童生徒の健全育成のために、保護者と教職員が自発的に行う活動であって、PTA会員の子どもたちの福利のために行われるものではありません。未加入家庭の子どもであっても、分け隔てなく対応しなければなりません。差別されたくなければPTAに加入すればよいという考えは適切ではありません。

レベル	概要
A	【すべての子どもたちが平等】 加入・未加入・退会に関わらず、すべての児童生徒がPTA活動において平等に扱われています。
B	【未加入家庭への方針が未定】 加入・未加入・退会に関わらず、すべての児童生徒がPTA活動において平等に扱わなければならない認識はあるが、未加入家庭の児童生徒に対する対応方針が定められていません。
C	【未加入家庭への差別や不平等】 加入・未加入・退会によって、児童生徒への差別や不平等な事案が発生しています。

5. 問題点の提示

13

一般社団法人 東京都PTA協議会



非加入世帯への対応

調査に回答した東京都のPTA159校のうちPTAに「非加入の世帯がある」とした111校に、「非加入世帯への対応」について聞いてみました。

結果は「区別なく対応が」61.3%、「実費負担にて対応」19.8%、「対象外の場合あり」18.9%となりました。(当協議会の2022年9月実施の都内公立小学校PTA159校を対象とした「PTA実態調査」から)

このように、PTAのイベントや卒業記念品などの取り扱いについて、PTAに加入しているかどうかで区別がある学校も少なくありません。仮に、PTAが非加入世帯の子供たちに記念品を渡さなかったからといって、違法とは言えないと思われますが、PTA活動が「会員の子供のため」に行うものではなく、「その学校に在籍している子供のため」に行うのが原則と考えるのであれば、入会による区別は適切であるかを考えてみる必要もあるでしょう。

Q.非加入の保護者との関わりかたは？

A.PTAの機能を下記二つの側面から考え、親睦団体としての機能面では会員保護者を中心に、環境整備面では会員、非会員を問わず全保護者を対象とするという考え方もあります。

- ・学校と保護者がコミュニティとして機能し、学び合い、高め合っていく親睦団体
- ・保護者として子どもたちの教育環境の整備に協力する団体

例えば、安全パトロールや運動会のお手伝いなどは、全保護者に呼びかけを行い、強制でなく自らの子供達のためにといった自発的な参加を促す機会をつくるというものです。

出典：一般社団法人 東京都PTA協議会

「PTA入退会のあり方」抜粋 <https://ptatokyo.com/pta%E5%85%A5%E9%80%80%E4%BC%9A%E3%81%AE%E3%81%82%E3%82%8A%E6%96%B9/>

5. 問題点の提示



■ベンチマーク結果抜粋一覧

団体	概要（抜粋）
全国PTA連絡協議会	✓ 保護者がPTAに加入・未加入に関わらず、全ての子どもに平等な対応が必要
さいたま市PTA協議会	✓ PTAはわが子のためだけでなく、全ての子どもたちのためのもの ✓ 保護者の加入・非加入による子どもへの影響がないようにみんなで配慮する必要あり
川崎市PTA連絡協議会	✓ 保護者のPTAへの加入・非加入によって児童・生徒の関わり方に差が発生しないようにする ✓ 適正化レベルの規定あり
神戸市PTA協議会	【保護者】 ✓ 学校内で実施するPTA行事に子どもが参加し、保護者がその様子を見にくることを拒むことなどは問題がある ✓ 合理的な範囲で会員とは異なる扱いを行うことは問題がないと考えられる 【子ども】 ✓ 非会員家庭の子どもだからといって、PTA行事に参加させないといった扱いをしてはならない ✓ 物品贈呈等は会員や学校と検討すべき事項
松山市小中学校PTA連合会	✓ PTA活動は、PTA会員の子どもたちの福利のために行われるものではない ✓ 適正化レベルの規定あり
東京都PTA協議会	✓ 「区別なく対応が」61.3%、「実費負担にて対応」19.8%、「対象外の場合あり」18.9%

「非加入会員の取扱い」問題に対して、

- ・ PTA会費（お金）の観点
- ・ 保護者労働力提供の観点
- ・ 子どもへの対応の観点
- ・ その他なんでも観点

ご意見をお聞かせください！



本日の結果を簡単にまとめます

